

ニコノ大會と名篇連續映
畫公開
マキノプロダクション特
作品◇右太衛門に代つて慧
星の人氣を獨占せる美男嵐
長三郎主演映畫初お見
得
四篇鳴門秘帳八卷
お十夜、天堂、周馬等は及を
抜いて一齊に斬りかゝつた
一節切りの名人絃之丞の大
奮戦

支那の迷優中村獅歌平、
帝キネの迷優中村獅歌平、
岩井竹綠競演

六卷
支那娘は悲しいな港出て
行く船を見てお國が戀し
いと泣きまじした南京玉ハ
ラ／＼

悲劇 南京玉哀曲
瀬川銀沙共演

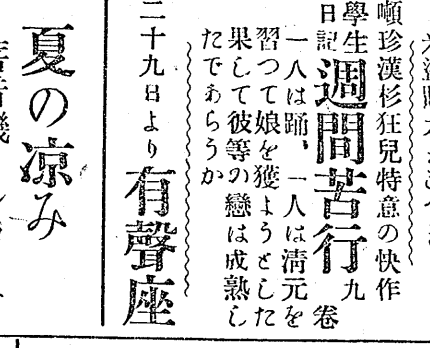
藤間林太郎

順珍漢狂兒特意的の快作
學生週間苦行九卷
一人は踊、一人は清元を
習つて娘を獲ようとした
果して彼等の戀は成熟し
たであらうか

二十九日より 有聲座

夏
の涼み
蓄音機とレコード

タイムを尊じ
する時計は
會田時計店へ
電話三六三番



修繕ト鍍金
煽風機
電動機
變壓器
諸器の鍍金及びつやだ
し
右最も親切丁寧迅速に尚御
通知次第出張致します
平町七丁目

正金商會

肺病ロクマクの妙薬
ホシアンチツベルケン
(五分分定價一圓八錢)
過去十有年幾多の命を救へ
る東洋一の此靈藥

迷ふ勿れ
疑ふ勿れ
信賴せよ
平町三丁目
ホシチエーンスストア
電話四二九番

大存と共榮
△絶えず會員を募ります
△何時でも申下下さい
△大共 磐城無盡商會
△本社福田町本町
△支店平町中丁一四
△注意 △堅實 △貯蓄
△趣味の

登錄商標
吉
醬味鯉酒罐
油嚼類詰
醬料罐詰
製品

製造問屋
鹽屋崎合名社會

電話
營業一部〇番
工場二番七

工業補習學院
平町搔越小路聖公會内

教授科目
イ修身、英語、宗教、人倫道德要旨、工業者心得
ロ物理學、物理大意
ハ數學、代數、幾何、三角
ニ應用機械學、應用力學、機構、
ホ工作法製圖、工作機械、工場管理法
へ發動機、水力水車ポンプ、蒸汽機關汽罐、瓦斯
及石油機關
△入學資格 小學卒業以上の學力を有する者
△授業時間 毎日午後七時より九時
△入學志望者は八月一日來院あり度し

轉居廣告
今般左記の所に移轉仕從前通り執
務致候
平町舊城跡四二(元中野浩忠氏宅跡)
大嶺法律事務所
電話一五六三番

御料理 御酒其他大勉強
御宴會壹圓より
平町松ヶ岡公園池端
割烹 と さ わ
電話二二六番

資本、金
諸積立金並
=繰越金 八五〇,〇〇〇
諸預金 八三〇,〇〇〇
諸貸附金 六五〇,〇〇〇
全國為替取引先 九七〇,〇〇〇
參百參拾五個所

株式 磐城銀行
改稱第拾八回
昭和貳年上半期
決算報告
貸借対照表
負債之部
資本金 八五〇,〇〇〇
諸積立金 六五〇,〇〇〇
諸預り金 二〇〇,〇〇〇
為替借及借入金五五,〇〇〇
未償過引引料 六,〇〇〇
未拂利息 八,〇〇〇
未拂罰金 七五,〇〇〇
未拂純益金 二四,五七〇
当期純益金 二四,五七〇
計 一,六六〇,〇〇〇

資産之部
未拂込資本金 六四〇,五〇〇
諸貸出金 九六,九四五
割手、荷手 二,〇〇〇
為替 二,八四〇
國債及所有物 七一,一〇〇
預け金及現金 三二,四四〇
計 一,〇四五,六八五
右之通り候也
昭和貳年七月
株式 磐城銀行
専務取締役 願取
取締役 中野重藏
同 西野好藏
同 小野重好
同 明田静藏
同 大智嘉藏
同 大谷喜吉
同 鈴木盛作
同 相談役 森本俊平
同 支配人 瀧澤

一册の代金で
御希望通りな
五册の雑誌が
自由に讀める
川崎 回文庫
電話六三〇番
(申込次第規則書進呈)

海邊より
常警毎日新聞
磐城高等海園

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

一册の代金で
御希望通りな
五册の雑誌が
自由に讀める
川崎 回文庫
電話六三〇番
(申込次第規則書進呈)

海邊より
常警毎日新聞
磐城高等海園

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

常警毎日新聞

活版印刷の
御用命を御
願致します
明鮮美優
嚀叮速敏
所刷印日每警常
五三町橋長町平
(番〇三六話電)

炎熱と健闘しつゝ 訓練所生の壯烈な實習

昨日新舞子に於て

敬服すべき共働々作の數々

平青年訓練所の夏期實習は、既記の如く昨日決行さる、午前七時半廿餘名の訓練所生及び卅名の平商生徒中の参加者は各教官指導の許に自動車に分乗して四倉海岸に到着正午迄海邊の愉快を十分に満喫して徒歩新舞子に向へ同地の風光を賞しつゝ小憩の後林間に座を占めて吉田所長の挨拶に次ぎ警中軍事教官長島大尉、町長代理佐藤助役、平青年團代表川崎本社長、中村いはら新開平支局記者の各激勵演説あり直ちに天幕張りの作業に移つて飯盒炊爨を終へ午後八時迄各種の壯烈なる夜間作業を試みラッパを合圖に歩調を整へて二里の夜道を突破し午後十時頃平町に到着解散した

知事と密議

署長の大異動は一兩日中發表か

昨二十七日午前中別宮警察部長は知事官舎に於て大分長時間に亘つて密議を凝す處があつたが右は目睫に迫れる所報の縣下警察署長の大異動について昨今漸く小閑を得たる伊東知事は熟議を重ねたるもので愈々この大更迭は茲一兩日に發表される模様である(福島通信)

區會廢止

湯本町の

湯本町區會廢止問題の紛争は既報の如く町會側が譲歩する事となり廿六日午前十時から町會を招集し先に決議した區會廢止の件は當分保留する事としも實行する場合は區會の意思を確めたとし相當手續を取る事とし散會したがこれを聞いた區會側は決議を取消さず保留では時機を見て實行する事を意味するものであるから

とて同日午後直に區會を開いて對策を協議したが意見まとまらず二十九日更に區

縣教育會主催の下に 水陸體育大會の壯舉

各支部長に通牒を爲す

來月十一日小名濱海岸で

本縣教育會では來月十一日午前八時から小名濱町に於て縣下各學校教員及び目下開催中の夏期大學講習員との聯合體育大會を開催するに決し此旨今回縣内各支部會長宛通牒した競技種目左の如し

陸上競技 ◇百メートル競走 ◇二百メートル競走 ◇四百メートル競走 ◇八百メートル競走 ◇千五百メートル競走 ◇八百メートルリレー ◇走幅跳 ◇走高跳 ◇砲丸投 ◇グレネードボール(一組九人) バスケツトボール(一組五人)

水上競技 ◇五百メートル自由型百メートル自由型 ◇二百メートル自由型

城山道路改修
地元有志が陳情

平町城山本丸通りの道路改

會を開いて審議する事となつた

久原鑛業の
發電所讓渡

石城の三ヶ所も



關庭家

日焦けを防ぐ法

この暑さには唯も日焦けを避けることは出来ない、美

今曉三時半

櫻井警女校長急死

小名濱の水泳部宿舎で

縣立警城高等女學校校長櫻井賢文氏は兩三日來同校水泳部監督のため小名濱に出張滞在中今曉三時半急病を發した最寄醫師の應急手當を受けたが遂に不歸の客となつた

にゆるやかに浸してどけのよい良質の石鹼をよく泡を立て、洗面なさい水ならば水道の水よい。井戸水を用ひるならば硬水でなく軟水を用ひねばならない硬水とは石灰やマグネシウムが含まれてゐるから皮膚が荒される。殊に日焦けの時には絶対によくない

滞納税から觀察した 常警地方炭界の不況

假借なき滞納處分斷行に 色を失ふ小炭礦經營者

常警炭界昨今の景況は經濟界不振と財界變動の後をうけて本年度上半期のバランスシートを見て警城、入山、古河といふ大頭株を眞つ先に各炭礦の大小を問はず比較的資金と經營方法の確實な個人經營を除いては大體いつとも同じ秋の夕暮れで、マイナスにマイナスを重ね大正九年頃の炭界黄金時代も正にこれきん花一朝の夢に終つた、昨今平

平第二唱歌會 平第二小學校にては廿八九の兩

稻熱病蔓延 神尾技師の踏査

小名濱町の

日生徒の唱歌會を催すと
既報小名濱町水田約十町歩に稻熱病が發生し今なほ終熄せず益々蔓延せんとしてゐるのでこの程縣農商課中澤技師は神谷石城郡駐在技師と共に同地に出張實地調査をなした上同町部落民を集め今後の應急方法について指導をなしたが今後の天候その他によつて該病の蔓延を喰ひ止められるかも知れないので町民は熱心これが驅除につとめてゐる

兎の耳

最近のこと小名濱

の大敷網に浦島太郎のお伽噺にあるやうな大きな龜が入つたので一同喜ぶまいことか

この大々漁を瑞象する珍客の御入來に早速船へ上げて有合せの銘酒清世界をなみ

その翌日また今度は豊間の大敷網へ入つた、こゝでも小名濱同散々款待を受けて放されたが其後各として小名濱へも豊間へも龍宮城への東道役を申し出て來ないのでこの龜さんもしかする

と無錢飲食の常習かも知れないとの嫌疑がかつた
冗談はさておきこの大龜の體二枚ほどもある甲羅に雑多な海藻や貝類などが澤山附着してゐてこれ迄何年の齡を保ち且今後壽命の程も測り知れないと老練な船頭さんの話し近來の珍談である